

基準様式第5号

(表 面)

給水装置工事完了検査前点検表

給水装置場所	奥州市	
水栓番号又は 使用者番号	第	号
申 込 者	住 所	
	氏 名	
指定工事業者名		
主任技術者名		

書 類 検 査

検査項目	検 査 の 内 容	確 認 月 日
位 置 図	・ 工事箇所が確認できるよう、道路及び主要な建物等が記入されていること。	
	・ 工事箇所が明記されていること。	
平 面 図 及 び 立 面 図	・ 方位が記入されていること。	
	・ 建物の位置、構造がわかりやすく記入されていること。	
	・ 道路種別等付近の状況がわかりやすいこと。	
	・ 隣接家屋の水栓番号及び境界が記入されていること。	
	・ 分岐部のオフセットが記入されていること。	
	・ 平面図と立体図が整合していること。	
	・ 隠ぺいされた配管部分が明記されていること。	
	・ 各部の材料、口径及び延長が記入されており、 ① 給水管及び給水用具は、性能基準適合品が使用されていること。 ② 構造・材質基準に適合した適切な施工方法がとられていること。 (水の汚染・破壊・浸食・逆流・凍結防止等対策の明記)	

(裏 面)

現 地 検 査

検 査 種 別 及 び 検 査 項 目		検 査 の 内 容	確 認 月 日	
屋外の 検 査	1. 分岐部オフセット	・ 正確に測定されていること。		
	2. 水道メーター、 メーター用止水栓	・ 水道メーターは、逆付け、片寄りがなく、水平に取り付けられていること。		
		・ 検針、取替に支障がないこと。		
		・ 止水栓の操作に支障がないこと。 ・ 止水栓は、逆付け及び傾きがないこと。		
	3. 埋 設 深 さ	・ 所定の深さが確保されていること。		
	4. 管 延 長	・ 竣工図面と整合すること。		
配 管	1. 配 管	・ 傾きがないこと、及び設置基準に適合すること。		
		・ 止水栓	・ スピンドルの位置がボックスの中心にあること。	
		1. 配 管	・ 延長、給水用具等の位置が竣工図面と整合すること。	
			・ 配水管の水圧に影響を及ぼすおそれのあるポンプに直接連結されていないこと。	
・ 配管の口径、経路、構造が適切であること。				
・ 水の汚染、破壊、浸食、凍結等を防止するための適切な措置がなされていること。				
・ 逆流防止のための給水用具の設置、吐水口空間の確保がなされていること。				
・ クロスコネクションがなされていないこと。				
給 水 用 具	2. 接 合	・ 適切な接合が行われていること。		
	3. 管 種	・ 性能基準適合品の使用を確認すること。		
受水槽	1. 給 水 用 具	・ 性能基準適合品の使用を確認すること。		
	2. 接 続	・ 適切な接合が行われていること。		
	1. 吐水口空間の測定	・ 吐水口と越流面等との位置関係の確認を行うこと。		
	機 能 検 査	・ 通水した後、各給水用具からそれぞれ放流し、メーター経由の確認及び給水用具の吐水量、動作状態などについて確認すること。		
	耐 圧 試 験	・ 一定の水圧による耐圧試験で、漏水及び抜けなどのないことを確認すること。		
	水 質 の 確 認	・ 残留塩素の確認を行うこと。(mg/l)		